



阿部幸一議員

## 産業振興

# 地域支援希望ファンドの活用

## 登録される人材に注目したい

**質問** 県といわてNPOセクターは、地域活性化の取り組みを盛り上げようと、専門的な知識を持つアドバイザーを派遣する「地域支援希望ファンド（人材版）」を始めたようだが、この制度を活用し、本町の産業振興活性化に生かしては。

ファンドは、「いわて希望ファンド」の人材版として9月29日から実施され、20人の方が登録されているようである。本町にも、人材バンク的な仕組みは各分野に存在し、「食の匠制度」「農林漁業指導士制度」「地域おこしマイスター制度」など事業の取り組み内容に合わ



昨年のカキまつりの様子（カキむき体験）

## 町の考えを聞く

### 教育行政

## 小中学校に暴力行為やいじめは 暴力行為はなし・いじめは5件

せ有効な活用を図り、さらには、必要に応じて研究機

関など専門家のアドバイザーも受けているところである。しかし、この「いわて希望ファンド（人材版）」は、新たなニーズに向けた趣旨もあり、今後、登録される人材に注目しながら、産業振興の業務に積極的に活用していきたい。

**質問** 全国の小中高校が、平成19年度に確認した子ども

方・理念は。

の暴力行為が5万2千件を超え、過去最多となったという文部科学省の調査結果が出された。いじめも前

あり、本町でも気をつけなければならぬと考える。児童生徒の小さな信号を見落とすことなく、きめ細かい指導ができるように、

年度に比べ減ったものの10万件にのぼったようだ。本町の小中学校で、暴力行為やいじめがあったか。

学校、教育委員会が連携しながら、教職員には、朝の健康観察、出欠状況、授業の合間などで、子どもたちの動きに目配り、気配りができるようになってほしい。さらに保護者からの相談窓口を密にし、担任まかせにするのではなく、校長を先頭にした組織として指導に

**岩船教育長** 平成19年度間題行動等調査集計結果では、小中学校ともに暴力行為はなく、いじめを認知した件数は、小学校4校で5件、中学校はなかった。

問題に対する教育長の考え

**質問** 暴力行為やいじめの問題に対する教育長の考え

当たるようにしたい。